

はじめに2
 バージョンアップのしかた5
 地図データベースについて6
 ジャンル一覧8
 Gracenote データベースについて10
 商標などについて11

内容物の確認

- 万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。
- 年度更新版地図 SDHC メモリーカード (2016年度版)
 - 取扱説明書 (本書)

警告



メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

本書の読みかた

- この説明書は、バージョンアップを行うことにより追加・更新される内容についてのみ説明しています。基本的な操作方法などは、ナビゲーションの説明書をご覧ください。
- 機種によって内容が異なる場合には、下記のようなアイコンで区分しています。
(例) **200** : CN-MW200D のみ
- イラストはイメージであり、実際と異なる場合があります。

主な更新内容

地図データベースを更新

- 2015年度の索引情報を収録*
- 高速・有料道路情報は2015年5月開通分まで対応
 ・上記以外で開通を対応した区間：
 首都圏中央連絡自動車道(圏央道) 神崎IC～大栄JCT
 京都縦貫自動車道 京丹波わちIC～丹波IC
- 2015年4月現在の市町村合併に対応

※ 2015年1月版のタウンページ、2015年3月版のハローページのデータに更新
 2015年5月版のトヨタマップマスター住所索引データに更新

ご使用前に

- 本製品は、CN-MW50D、CN-MW70D、CN-MW100D、CN-MW150D、CN-MW200D、CN-MW240D、CN-MW250D専用です。
- 本製品でバージョンアップできるナビゲーションは、1台のみです。複数のナビゲーションをバージョンアップする場合には、台数分お買い求めください。他のSDHCメモリーカードにデータをコピーしても使用できません。
- バージョンアップ後は、バージョンダウンできません。今まで使用されていた地図データ(地図SDHCメモリーカード)は使用できません。フォーマットして、通常のSDHCメモリーカードとしてご使用いただけます。
- バージョンアップを行うと、オンルートスクロールとランドマークセレクト*がお買い上げ時の設定(初期設定)に戻ります。
 ・バージョンアップを行う前に、メモをとるなどしてください。
 ・上記以外の設定や登録ポイント・迂回メモリー・目的地履歴などは保持されます。

※ ランドマーク走行中呼出ジャンル、選択中のランドマークが初期設定に戻ります。

メモリーカードの取り扱い

- 裏面の端子部を手や金属で触れたり、汚したりしないでください。
- 貼られているラベルをはがさないでください。
- シールやラベルを貼り付けしないでください。
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らすなどしないでください。
- 保管するときは、必ずケースに収納してください。

免責事項について

- このSDHCメモリーカードの内容を無断で複製、複写または変更することを禁止します。
- お客様の複製、複写または変更による損害に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- この地図データは、調査・作成時期などの都合で、現状のものと異なる場合があります。また、その後の道路の変更、施設・住所の移転、住所表示の変更があった部分については、現状のものと異なる場合があります。
- この地図データは、災害の影響による道路状況や施設情報等の変化については反映されていない場合があります。
- この地図データを業務用には使用することはできません。
- この地図データがお客様の特定の目的に適合することを当社は保証するものではありません。
- この地図データの内容は予告なく変更することがあります。
- この地図データの誤字・脱字・位置ずれなどの表記または内容の誤りに対して、取り替え、代金の返却はいたしかねます。
- この地図データにより、お客様にいかなる損害が発生したとしても、当社は一切の責任を負いかねます。
- 次の場合、補償はできません。
 ・バージョンアップ時にナビゲーションに登録されていた情報(登録ポイントなど)が変化・消失した場合
 ・地図データの更新で道路や地形に変化のあった地域に関連するルートや地点のデータが消失した場合

大切な情報は、万一に備えてメモなどをとっておくことをおすすめします。